

2022 年度

介護付有料老人ホーム ウェルガーデンみその

事業計画

1. 2022 年度 キャッチフレーズ(サービス)

個々の暮らしの充実

2. 2022 年度 キャッチフレーズ (スタッフ)

新しい施設運営への挑戦！

3. 基本方針

- ① 施設に入居されても今までの生活や人との繋がりが継続できるように支援します。
- ② 入居者様の「夢」や「想い」を始点に、家族様や地域の方々と協力して「夢」や「想い」の実現に努めます。
- ③ 運営において慣例的に実施している業務を見直しながらサービスの質を落とすことなく ICT の導入などで効率化を図り、業務に追われない施設運営を目指しスタッフのライフワークバランスの充実に努めます。
- ④ 感染症や災害が発生した場合であっても、必要な介護サービスが継続的に提供できる体制を構築します。
- ⑤ 身体拘束・虐待の防止を施設一丸となり取り組みます。

4. 援助方針

- ① 入居者様・家族様一人ひとりの気持ちを汲み取り、生きがいのある暮らしを支援します。
- ② 【1日1笑い】の想いを持って、いつも笑顔で支援し、「おもてなしの心」を持ち入所者様とのコミュニケーションを大切にします。
- ③ 自由と調和のある暮らしを支援します。集団的なケアから個別的なケアへの転換を目指します

5. 令和2年度の重点目標

(1) 「夢を叶えるプロジェクト」の推進

入居者様の「夢」をケアプランに反映し、本人、家族様、地域の人々、施設職員と連携しながら、みんなで「夢」を叶えるための目標を立てます。

コロナ禍において今までの様に外へ出たり、人と逢ったりするなど対外的な行動をすることが難しい状況となっているが With コロナでも叶えられる夢(希望)を見つけます。

(2) 「空間デザインによるケア」の推進

高齢者施設にありがちな子供じみた装飾などを見直し、統一感のある大人が暮らす生活空間を作ります。

屋内外において四季を表現し豊かな暮らしに繋げていきます。

(3) ライフワークバランスの充実

施設サービスの質の維持向上と法人の取り組む健康経営(働き方改革)の推進に向けて業務の分業化・簡素化、効率化(外部委託や ICT 化)を推進します。

最終の目標として拘束時間と勤務時間の短縮を目指しスタッフのストレスケアに繋がります

(4) 身体拘束、虐待の予防と撲滅

不適切対応、身体拘束、虐待の予防と撲滅を推進します

5. 支援内容

(1) 「夢を叶えるケアプラン」の策定

- ① ケアプランに本人の「夢」という項目をつくり、夢を叶えるための目標をみんなで共有、共感し、生きがいに繋げていきます。
- ② PDCAサイクル(業務改善)や介護過程の流れ(アセスメント→計画の立案→実施→評価)の4段階のくり返しを活用しながら適切な個別ケアをしていきます。
- ③ 入居者様だけではなくご家族の想いにも寄り添い、コロナ禍で可能な「夢」の実現に向けた取り組みを行います。

(2) 個別ケアと健康管理

入居者様の希望に沿った介護を行うとともに、日々の介護等から看護師、主治医(多職種連携によるチームケア)、ご家族と連携し、疾病の早期発見や予防に努めます。

看護師を中心として施設の感染症予防対策を強化し感染症に強い施設作りに努めます。

(3)季節に応じた行事(イベント)の実施

- ①年間行事計画(別紙表1)を作成し入居者様・ご家族、地域の方々にも参加していただきます。
- ②四季を意識したイベント食(夢プロとリンク)を計画し、入居者様の楽しみに繋げていきます。

(4)安全・安心な環境整備の実施

入居者様一人ひとりの介護に応じた環境整備を進め、安心・安全な暮らしを支えています。

7. 各種会議・委員会

(1)各種会議の開催

- ① スタッフ会議の開催(9月・3月)
- ② 主任会議の開催(月1回、第1水曜日 16:15~18:15)
 - ・各職種の責任者が出席し施設運営について検討を行います
 - ・介護スタッフからのケア内容検討事項を確認、提案、決定などを行います
- ③ サービス担当者会議(必要に合わせて随時)
 - ・入居者様の夢や個別ケアの計画、確認を行います。
- ④ 食事会議(原則として月1回)
 - ・施設で提供される食事内容の向上について委託業者と検討します

(2)職員研修等の実施

施設職員の意識向上のスキルアップと働きやすい職場をつくるための研修会を開催します。

- ①オンライン個別研修については「お茶の水ケアサービス学院」のネット配信研修を個別に選択し受講後にレポートを提出
- ②ウェルフェアグループが開催する研修や他団体の研修にも積極的に参加します。

(3)各種委員会等

① ICT 推進チーム

主な活動:①ケアコラボの活用推進 ②ケアコラボ以外の ICT の活用提案、導入の検討

②時短勤務 PJ チーム

主な活動:①業務の見直し(簡素化・効率化など) ②時短勤務の実施検討・試行

③虐待・身体拘束防止委員会

主な活動:①虐待・身体拘束廃止の啓発活動 ②事案への対応、対策、改善

④感染症・衛生管理委員会

主な活動:①感染症等の予防対策、指針・BCP の見直し ②衛生管理

⑤非常災害対策チーム

主な活動:①非常対策訓練・消防訓練等の実施 ②非常時の必要物品の準備(非常食含む)

名称	メンバー	委員会等の開催	研修	訓練
ICT 推進チーム	中村優汰・若宮俊介 小倉里美・橋本昌代	3月 9月	なし	
時短勤務 PJ チーム	中井美晴・金澤理恵 中川晴美	原則 月1回	なし	
虐待・身体拘束防止委員会	山下颯・中森一磨 宮本圭子・大藪陽子 山下ゆかり	3月30日 6月29日 9月28日 12月28日	個別 Web 研修(年2回)	
感染症・衛生管理委員会	小倉里美・北岡みさき	4月 10月	個別 Web 研修(年2回)	5月 11月
非常災害対策チーム	金澤理恵・若宮俊介 長辻幸子・中村萌子	5月 11月	個別 Web 研修(年2回)	6月 12月

青字はリーダー、委員長

※1 虐待・身体拘束についての新規採用時の研修は施設長が行う

※2 感染症・衛生管理についての新規採用時の研修は看護師が行う

※施設長・副施設長は全活動を総括する

(別紙 表1)

2022年度 年間行事予定表(案)

月	施設の行事	週末レク
4月	お花見ドライブ	
5月		散歩・喫茶・焼き芋 など自由
6月	出前イベント	
7月		散歩・喫茶・焼き芋 など自由
8月	流しそうめん	
9月		散歩・喫茶・焼き芋 など自由
10月	運動会	
11月		散歩・喫茶・焼き芋 など自由
12月	活マグロ解体ショー	
1月	初詣ツアー	
2月		散歩・喫茶・焼き芋 など自由
3月	新春 寿司祭り	

行事内容については、社会情勢(新型コロナウイルス等)の関係で変更する場合があります。
施設全体で行う行事(年5回)と暮らしのイベント(週末を基本)を実施します。

(別紙 表2)

2022年度 ウェルガーデンみその 研修計画(案)

月	研修テーマ	ツール
4月	個別 Web 研修	お茶の水 ケアサービス 学院
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		

※個別 Web 研修については「お茶の水ケアサービス学院」のネット配信研修を活用
施設が指定する研修と個人が選択する研修を受講してレポートを提出して頂きます。